

高齢者の生きがい



日本		米国	
1	子どもや孫など家族との団らん	1	子どもや孫など家族との団らん
2	趣味	2	友人・知人との食事や雑談
3	おいしいものを食べているとき	3	おいしいものを食べているとき
4	テレビを観たり、ラジオを聴くとき	4	他人から感謝されたとき
5	友人・知人との食事や雑談	5	テレビを観たり、ラジオを聴くとき
ドイツ		スウェーデン	
1	子どもや孫など家族との団らん	1	子どもや孫など家族との団らん
2	友人・知人との食事や雑談	2	友人・知人との食事や雑談
3	おいしいものを食べているとき	3	他人から感謝されたとき
4	旅行	4	旅行
5	趣味	5	おいしいものを食べているとき

内閣府が行った高齢者の生活意識に関する国際比較調査の結果である（対象：60歳以上男女、施設入所者は除く）。「生きがいを感じるのはどんなときか？」との問いに対し、いずれの国も「子どもや孫との団らん」が1位となり、日本以外の3国では、「友人・知人との食事や雑談」がこれに続く。同調査では、「親しい友人はいるか？」、「家族以外に頼れる人はいるか」との問いも提示されており、いずれも「いない」と答える割合は日本が最も高い。

内閣府「平成27年度 第8回高齢者の生活と意識に関する国際比較調査結果」を基に作成